



科学技術政策特論

「科学技術政策特論」講義案内

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします



平成26年

7月25日 金



16:30-18:00



工学研究院
オープンホール
[B-201]

第15回

今後の科学技術イノベーション政策の 方向性と「夢ビジョン2020」

文部科学省 大臣官房政策課評価室長

(併) 科学技術改革タスクフォース戦略室長

(併) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会準備本部
夢ビジョン2020実現プロジェクトチーム 副チームリーダー

(併) 科学技術・学術政策局 政策科学推進室次長

斉藤 卓也

斉藤先生からのメッセージ

厳しい国際情勢や財政状況、科学技術の現状などに触れつつ、科学技術政策の方向性についてお話しします。日本の将来像から導かれる科学技術政策をどのように合理的に作っていくか。そのために、どのように幅広い人を巻き込んでいくかなど、近年の取り組みをご紹介します。

あわせて、2020年に開催が決まった東京オリンピック・パラリンピックを受けて、スポーツだけでも、東京だけでも、2020年だけでもなく、いかに社会を変えていくかを考える「夢ビジョン2020」とその中の科学技術の取り組みもご紹介し、一緒に日本の将来を考えるきっかけにしてみたいと思います。

斉藤 卓也 先生

1971年神奈川県横浜生まれ。東京大学工学部電気工学科卒業後、科学技術庁入庁。原子力研究、ライフサイエンス、基礎研究振興、研究開発予算、科学技術政策の戦略づくりなどに携わる。その間、原子力安全委員会出向、米カリフォルニア大学留学、在オーストラリア日本大使館一等書記官、東日本大震災後は文科省非常災害対策センター医療班で福島原発事故対応なども経験。2013年東京大学EMP(エグゼクティブ・マネジメント・プログラム)修了。

今回ご紹介する「政策のための科学」、「科学技術改革タスクフォース戦略室」、「夢ビジョン2020」には検討当初から関わっています。

■ 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」

<http://www.jst.go.jp/crds/scirex/>

■ 文部科学省「科学技術改革タスクフォース戦略室」

<http://scienceinjapan.org/topics/20130418.html>

■ 夢ビジョン2020

http://www.mext.go.jp/a_menu/yumevision/index.htm

■ 担当：工学系教育研究センター

■ Mail: ceed-int@eng.hokudai.ac.jp